

2026年 2 月期 決算説明資料

株式会社ハブ 2026年 4 月17日

- 1 2026年 2 月期の業績について
- 2 2026年 2 月期の取り組みについて
- 3 2027年 2 月期の取り組みについて
- 4 2027年 2 月期の見通しについて

1 2026年 2 月期 業績について

業績サマリ累計 P/L（前年同期比較）



（単位：百万円）

	2025年2月期 （売上高比）	2026年2月期 （売上高比）	前年差 （売上高比差）	前年比
売上高	10,632	11,335	703	106.6%
売上原価	3,133	3,379	245	107.8%
原価率	29.5%	29.8%	0.3P	—
販売費及び一般管理費	7,128	7,527	398	105.6%
営業利益	453 (4.3%)	534 (4.7%)	81 (0.4P)	117.9%
経常利益	441 (4.1%)	528 (4.7%)	87 (0.6P)	119.8%
特別利益	—	—	—	—
特別損失	44	42	▲1	97.5%
法人税等合計	▲48	▲124	▲75	—
当期純利益	446 (4.2%)	609 (5.4%)	163 (1.2P)	136.7%

※2026年2月期の当期純利益に関しては、「繰延税金資産の追加計上」の影響です

業績サマリ B/S（前年度末比較）



（単位：百万円）

	2025年2月期	2026年2月期	前期末差	主な要因
資 産 合 計	6,184	6,653	469	
流動資産	3,292	3,358	66	
固定資産	2,892	3,295	402	—— 有形固定資産、及び繰延税金資産による増加
負 債 合 計	3,289	3,245	▲43	
流動負債	1,708	1,749	41	
固定負債	1,581	1,495	▲85	—— 長期借入金の減少
純 資 産 合 計	2,894	3,407	512	—— 当期純利益の計上による増加 （配当金の支払いによる減少）
自 己 資 本 比 率	46.7%	50.7%	4.0P	
有 利 子 負 債 残 高	1,440	1,298	▲142	

業績サマリ C/S （前年度末比較）



（単位：百万円）

	2025年2月期	2026年2月期	主な要因
営業活動による キャッシュフロー	435	912	・ 税引前当期純利益の計上
投資活動による キャッシュフロー	▲335	▲620	・ 有形固定資産の取得（新規出店）
財務活動による キャッシュフロー	▲1,217	▲299	・ 長期借入金の返済 ・ 配当金の支払い
現金及び現金同等物の 期 末 残 高	2,642	2,635	

既存店の客数に関しては、前年イベントとの集客効果差が客数前年割れの要因となる月もあったが、10月以降は堅調に推移し、下期計102.5%、年度計100.7%で着地

【全店実績の対前年比較】

(単位：%)

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	上期	9月	10月	11月	12月	1月	2月	下期	年間
売上高	107.6	107.0	109.9	98.8	99.4	105.6	104.7	102.0	109.7	105.7	113.1	113.4	106.6	108.5	106.5
客数	102.7	101.8	105.0	96.3	99.0	104.4	101.6	99.3	107.0	104.6	109.5	111.9	104.1	106.0	103.7
客単価	104.8	105.2	104.6	102.5	100.4	101.1	103.1	102.7	102.6	101.1	103.4	101.3	102.3	102.3	102.7

【既存店実績の対前年比較】

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	上期	9月	10月	11月	12月	1月	2月	下期	年間
売上高	104.8	104.4	106.6	96.7	97.3	103.2	102.1	99.4	106.6	102.5	109.1	109.0	102.6	104.9	103.5
客数	100.0	99.2	101.8	94.2	96.8	101.9	99.0	96.8	103.8	101.6	105.5	107.5	100.2	102.5	100.7
客単価	104.8	105.3	104.8	102.6	100.5	101.3	103.2	102.7	102.8	100.9	103.4	101.4	102.4	102.4	102.8

業績予想の差異、配当予想



	単位	業績予想（通期）	実績	業績予想との差異
売上高	百万円	11,300	11,335	35
営業利益	百万円	470	534	64
経常利益	百万円	450	528	78
当期純利益	百万円	420	609	189
一株当たり当期純利益	円	33.39	48.48	15.09

	単位	普通配当	特別配当	合計
配当予想	円	10	—	10
配当予想（修正）	円	10	1	11

配当方針

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題として認識しており
将来の事業展開に向けた内部留保の確保に努めつつ
配当性向30%を目安とした業績連動型の配当を行うことを基本方針としております

配当予想の修正

繰延税金資産の計上に伴い当期純利益が前回発表予想を上回る結果となりました。

今回の利益増加は、会計上の法人税等調整額（益）の計上によるものであり
現預金の増加を伴うものではありませんが、株主の皆様への還元をより一層充実させるため
期末配当予想を修正することといたしました。

具体的には、「1株当たり普通配当を10円」とするとともに「1株当たり1円の特別配当」
を実施し、合わせて「1株当たり11円」へと上方修正いたします。

※本件に関しては、2026年5月に開催予定の当社第28期定時株主総会において付議させていただく予定です

2 2026年 2 月期 取り組みについて

TRADE ON

矛盾を乗り越え、新たな可能性の扉を開く

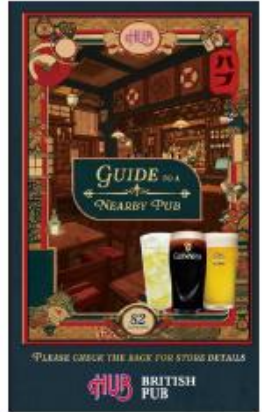
スポーツコンテンツ



IPコンテンツ



インバウンド集客



- スポーツ、IPなどのコンテンツとのコラボレーション企画で集客の平準化
- スポーツ放映では、新たな放映コンテンツへ挑戦
- インバウンド顧客限定メンバーズカードで滞在中の再来店・回遊を促進

メンバーズシステム会員動向

総メンバー会員数

709,556名

(前年差 + 17万9千名)

アプリ登録者数

290,878名

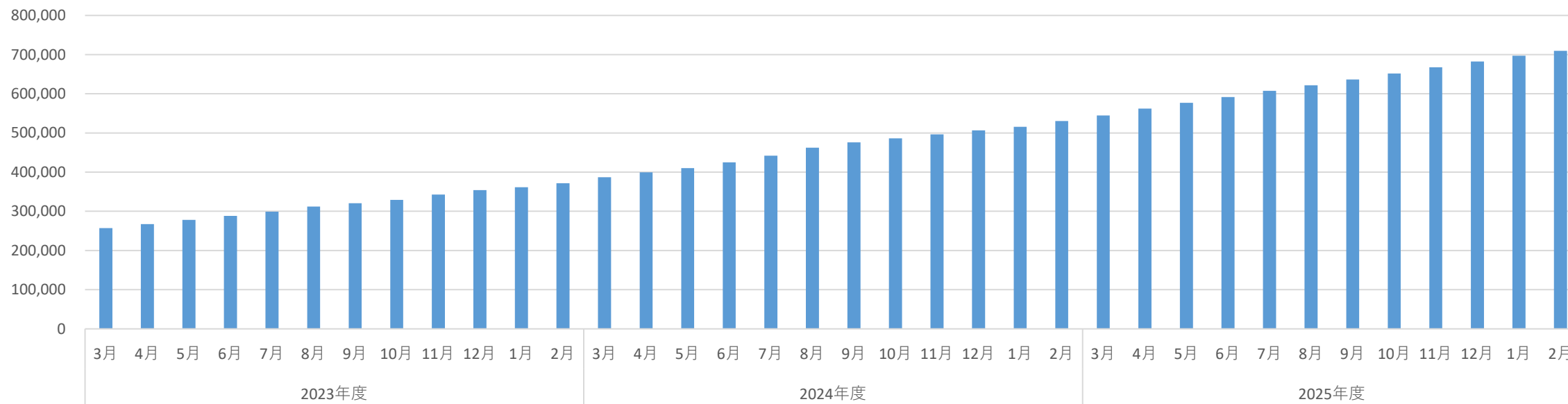
(前年 + 6万6千名・登録率41.0%)

メンバー売上構成比

39.8%

※2026年2月末時点

総メンバー会員数推移



メンバーズシステムの会員数は順調に伸長、集客施策の軸として活用

メンバーアプリ限定クーポン



- ・メーカー様による協賛クーポン
- ・出数増加率120%以上
- ・メンバー入会促進、アプリ登録のきっかけに

競馬場出店、競走馬コラボドリンク



- ✓ 東京競馬場、京都競馬場に加えて、2027年2月期は阪神競馬場への出店も決定
- ✓ 競走馬コラボドリンクは競馬場だけでなく、限定店舗にて販売
- ✓ 競馬のオフシーズンである夏場にも限定店舗で復活販売

全店展開メニュー



グランドメニュー



キャンペーン



IPコラボメニュー



キッズメニュー



地産地消メニュー

- 「価値あるメニュー」を「価値ある価格」で魅力発信
- コラボレーション企画、フェアのテーマを表現した新商品を開発
- 店舗限定、期間限定で、地域に根差したメニューを展開

■据え置き型（入替）

「機能強化」した最新機種の据え置き型POSをHUB・82全店に入替導入

- ・新機種のため省電力・高速化
- ・ご注文体験・会計速度向上につながる新機能を実装



■モバイル型（新規）

POSレジと決済端末が一体となったモバイルPOSを一部店舗に導入決定

- ・端末にSIMが入っている為、店舗外出店にも対応可能
- ・レジと決済が連動した機動性が高い一体型の端末



■ HUB JEF UNITED PUBペリエ千葉エキナカ店

JR千葉駅の改札内に出店した、Jリーグチーム「ジェフユナイテッド市原・千葉」とのコラボレーション店舗
店内のモニターでは同チームの試合を放映し、当該店舗のみのオリジナルメニューも提供



- 所在地 千葉県千葉市中央区新千葉1-1-1ペリエ千葉エキナカ3F
※JR商業施設
- 規模 62席
- 開店日 2025年4月25日

■ HUBアミュプラザみやざき店

JR宮崎駅直結の商業施設「アミュプラザみやざき ひむかきらめき市場」にオープン。
Jリーグチーム「テゲバジャーロ宮崎」のサポーターも集まる地域密着店舗であり
当該店舗のみのオリジナルメニューも提供。



- 所在地 宮崎県宮崎市錦町1-8 アミュプラザみやざき ひむかきらめき市場
※JR商業施設
- 規模 51席
- 開店日 2025年9月23日

HUB富山MAROOT店

富山県初出店は、JR富山駅商業施設MAROOTへ出店です。

富山県をホームタウンとするJリーグチーム「カタレ富山」、B.LEAGUEチーム「富山グラウジーズ」を応援してます。当該店舗のみのオリジナルメニューも提供してます



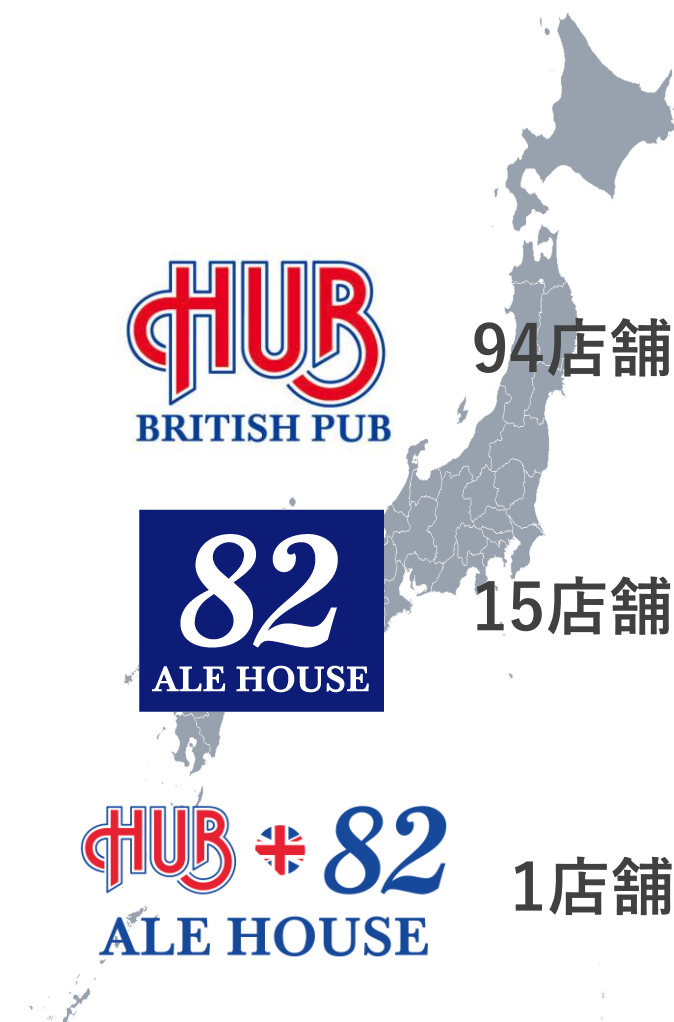
- 所在地 富山県富山市明輪町1番231号 MAROOT 1F
※JR商業施設
- 席数 73席
- 開店日 2025年12月19日



2026年2月期 出店数 3店舗

- ・千葉県 HUB JEF UNITED PUB ペリエ千葉エキナカ店
- ・宮崎県 HUBアミュプラザみやざき店
- ・富山県 HUB富山MAROOT店

北海道 東北	北海道、宮城県	3店舗 + 球場内売店 1
関東	東京都、埼玉県 千葉県、神奈川県	82店舗 + 球場内売店 1
中部	愛知県、新潟県 富山県 (エリア初出店)	6店舗
近畿	京都府、大阪府 兵庫県	15店舗
九州	福岡県 宮崎県 (エリア初出店)	4店舗



2005年9月に誕生した82ブランドの20周年のお祝いとして、年間で様々な企画を実施



- ・復刻メニュー、オリジナルコラボビール（樽・缶）の販売
- ・スタンプラリー
- ・20周年の日（終日ハッピーアワー営業）

20th Anniversary
82
ALE HOUSE

おかげさまで20周年!

82 ALE HOUSEは今年でブランド誕生20周年!
アニバーサリー企画として皆様に愛された復刻メニューをラインナップ

厚切りベーコン
Thick-Cut Bacon
食べ応え抜群 / カリッとジューシーな厚切りベーコンが旨味!
600yen

復刻!

20周年記念
スペシャルゲストビールが様々登場!

1 GUEST BEER 9月以降、6か月連続で様々なブルワリーとのコラボレーションビールを販売します
【82 × スワンレイクビール × FUJI PREMIUM BREWING】
SESSION IPA
＜販売予定＞ 9月14日(日)〜順次開栓 ※開栓状況は店舗スタッフにお尋ねください
＜販売価格＞ US・バイントサイズ 1,100円
スワンレイクビール ヘッドブルワー 本田龍二氏がレシビ製作!
ハブクラフト製造工場で作る、3社がコラボしたスペシャルなビールです

2 CANNED BEER 各デザインは各店舗のイラストを愛用した3種をご用意しました
82スワンレイクSESSION IPA
アルコール度数 4.5%
＜販売予定＞ 9月14日(日)より販売開始 ※在庫なくなり次第終了
＜販売価格＞ 700円
スワンレイクビールとのコラボレーション缶ビール!

2025.09

地域の魅力発信プロジェクト継続

・和歌山梅酒フェア



8月

・三重フェア



9月

・ひがし北海道 なかしべつフェア



10月

・宮古島フェア



11月・1月

・みやざきフェア



2月

- ・ ANAあきんど株式会社との共同企画
- ・ 未出店地域への積極出店を目指す「SmasH47」とのシナジーに期待

人的資本経営：英国研修（勤続3年目と勤続10年以上）

名称：英国研修（新入社員）

対象：勤続3年目の社員

内容：本場英国PUBを視察することで、「英国PUB文化」とは何かを五感を使って理解を深め、店舗に持ち帰り体現します



名称：英国研修（永年）

対象：勤続10年以上の社員

内容：勤続10年の節目に再び英国の地を踏み、これまでのキャリアで培った知見をもって本場のパブ文化を多角的に再検証します。
切磋琢磨してきた同期との絆を糧に、日本におけるパブ文化のさらなる普及と発展に邁進することを、ここに決意します



サプライチェーンマネジメント研修



・ 名称：遠野研修、宮城峡研修

・ 対象：ストアマネジャー

・ 内容：
お客様に届くまでの「モノ」と「情報」の流れを全体で最適化するサプライチェーンマネジメントについて原材料に触れながら学ぶ研修

同業交流研修



・ 名称：麒麟シティ×ハブ研修

・ 対象：ストアマネジャー

・ 内容：
麒麟シティ様の同職位の方との交流と通じて店舗マネジメント、人材育成カリキュラム、商品知識等について知る機会を設け、知見を広げ自店のマネジメントに活かす研修

独立支援セミナー



HUB Startup Support Seminar 2025

第1回
『飲食店開業の**流れ**と**全体像**』

～ コンセプト作りから開業まで ～

・ 名称：HUB Startup Support Seminar

・ 対象：勤続11年以上の独立を志す社員

・ 内容：
独立に必要なノウハウが学べる研修

長期視点での人事戦略を推進

人事制度改定 基本方針

- 優秀で成果を出せるSM（ストアマネジャー）がモチベーション高く活躍し、最高の報酬を勝ち取れる仕組みを作る
- 多様な人財が自身のライフステージにあった働き方を選択し、イキイキ活躍できる労働環境を創る

創業50年ビジョンが見据える2030年度に向けて
段階的な人事制度改定による処遇改善を計画

STEP 1（2022-2024） 実施

- 等級・評価制度改定
- 賃金改定
- 株式報酬制度

STEP2（2025-2027） 計画

- キャリアパス設計
- 人財の多様性推進

全国への展開を支える人財体制
の構築を目指す

2025年度採用実績、及び2026年度入社

- ・ 2025年4月定期入社 **22名**
- ・ 通年採用入社
（地域限定社員含む） **18名**

+

- ・ 2026年4月入社 **16名**



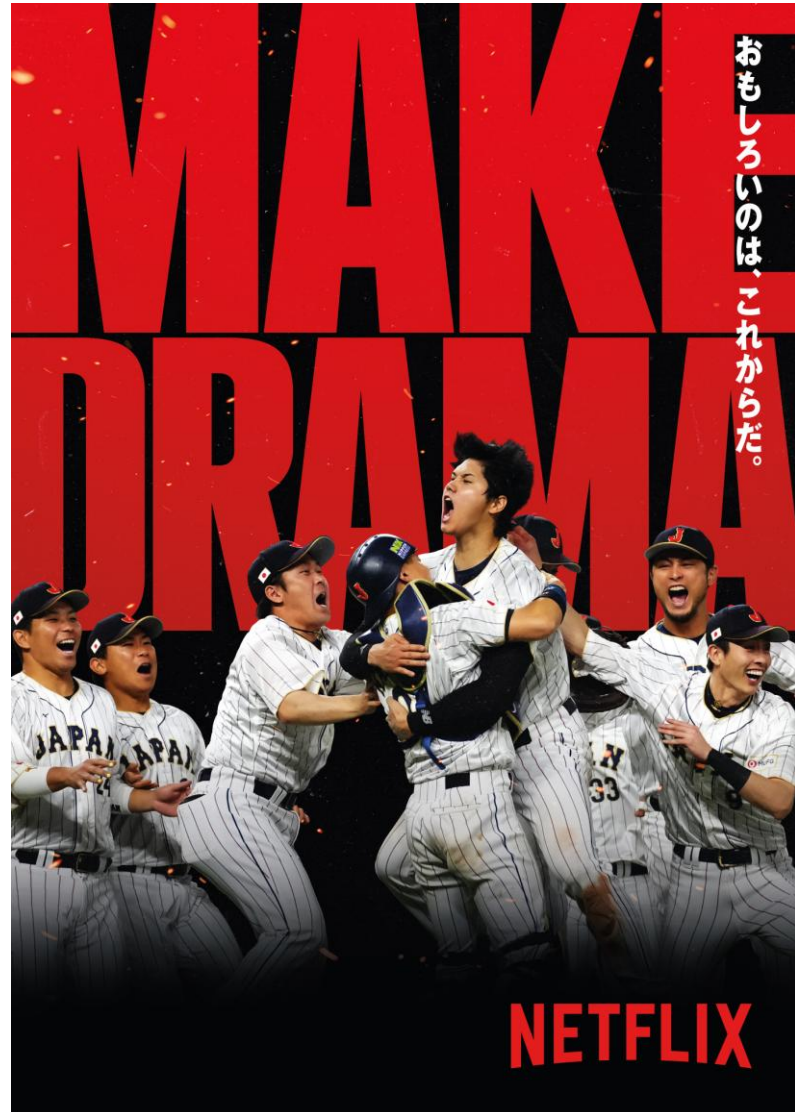
3 2027年2月期の取り組みについて

企業価値最大化

Value Maximization

～変革を恐れず、最大の価値を追求し、全国へ～

世界的なスポーツイベント



NETFLIX



- ✓ NETFLIX様との協力関係により、飲食店では唯一公式のパブリックビューイング環境を実現
- ✓ 適正な放映、ルール遵守
- ✓ 東京プールのみ放映

体験価値創造施策

世界的なスポーツイベント

- ✓ 放映関係調整中
- ✓ 適正な放映、ルール遵守



来店目的創出、ブランド認知拡大

IPコラボ

✓引き続き、魅力あるコラボを通じた認知拡大からの新規顧客創造



HUB監修シリーズコンビニ販売

✓店舗以外の経路で認知拡大



- ✓クオリティとバラエティを両立させメーカーとの深耕を図り
サプライチェーン全体での付加価値向上を目指します

DRINK

HUBシリーズ、ハイボール、
ノンアルコール等の売れ筋カテゴリ強化



FOOD

インバウンドに好評の
フィッシュ&チップスに続く
高付加価値フードメニューの展開



価格戦略



週刊誌価格へのこだわり

週刊誌を買うような価格で
一杯でも気軽に立ち寄り
仲間と会話を楽しめる
地域になくてはならないコミュニケーションの場

メーカータイアップ店舗ラッピング

✓メーカー様とのタイアップにより、店舗にブランドラッピングをすることで
雰囲気及び収益性の向上を実現



デュワーズタイアップ (HUB東梅田店)



ロイヤルブラクラタイアップ (82品川店)



ジャックダニエルタイアップ (HUB渋谷道玄坂店)

Smash 47

Station most as HUB

交通・人流の拠点となる施設内への出店を
戦略の要としていく

	出店数	投資額
2025年度	3店舗	1.9億円
2026年度	8店舗	5.9億円



HUB TOKYO DREAM PARK店



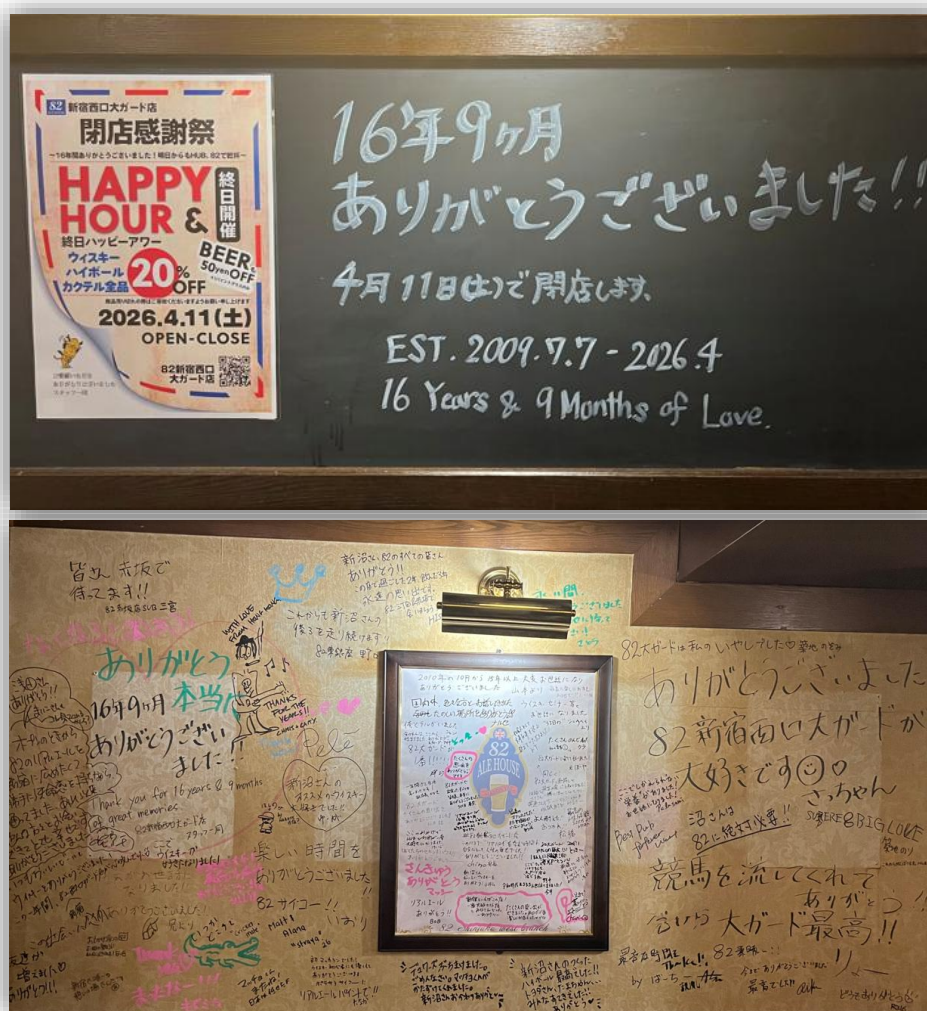
✓ 5,000人収容のホールでのライブ時、1500席あるシアターで公演がある日は、
常設店舗だけでなく3か所の売店でも営業します

■所在地 東京都江東区有明三丁目3番8号 東京ドリームパーク2F

■開店日 2026年3月27日

82 新宿西口大ガード店

✓ 2009年7月7日にオープン。ビルの建て替え工事により、惜しまれながら16年9か月の営業に幕を閉じました。



- 所在地 東京都新宿区西新宿
7-10-20
第二日新ビル B1F
- 閉店日 2026年4月11日

人的資本経営：処遇改善・採用計画

■ 処遇改善

- ベースアップ等による継続的な賃金処遇改善（26年6月～）

25年度比 **約102%**

※23年度比約106%

- 家賃半額補助＜上限増額＞

6万円→**7万円**

※23年度4万円

- 社員持株会 奨励金増（26年7月～）

5%→**20%**

■ 採用計画

- 2027年定期採用 25名
- クルー通年採用 20名
- 一般通年採用 8名



✓継続的な処遇改善による人財定着及び採用を進めます



- ・ 右肩上がりで堅調な推移
- ・ 2020年2月期比較で2倍

4 2027年2月期の見通しについて

2027年2月期 業績予想及び配当予想



(単位：百万円)

業績予想	通期
売上高	12,000
営業利益	600
経常利益	580
当期純利益	330

(単位：円)

配当予想	2027年2月期末
配当	10

■ 配当予想

株主の皆様への還元を重要課題として認識し、収益力の強化によって配当原資と内部留保資金を確保しつつ、配当性向30%を目安とする業績に連動した配当を行う

項目	単位	2020年2月期	2021年2月期	2022年2月期	2023年2月期	2024年2月期	2025年2月期	2026年2月期	2027年2月期 予想
一株当たり 配当実績・ 予想	円	7	0	0	0	6	10	11 (特別配当1)	10

■ 株主様ご優待



保有株式数	優待内容
100株～300株未満	ご優待カード（2,000円分） 1枚
300株～500株未満	ご優待カード（6,000円分） 1枚
500株～1,000株未満	ご優待カード（10,000円分） 1枚
1,000株以上	ご優待カード（20,000円分） 1枚
1,000株以上かつ1年以上保有	ご優待カード（25,000円分） 1枚



経営理念

英国PUB文化を日本において広く普及させるため
英国風PUBを通じてお客様に感動をあたえる
「感動文化創造事業」を展開する



參考資料

■名称：創業50年ビジョン（2022-2030）

■目標(ありたい姿)

心を豊かにするリアルコミュニケーションの場として
PUBが社会において重要な役割を果たし続けている

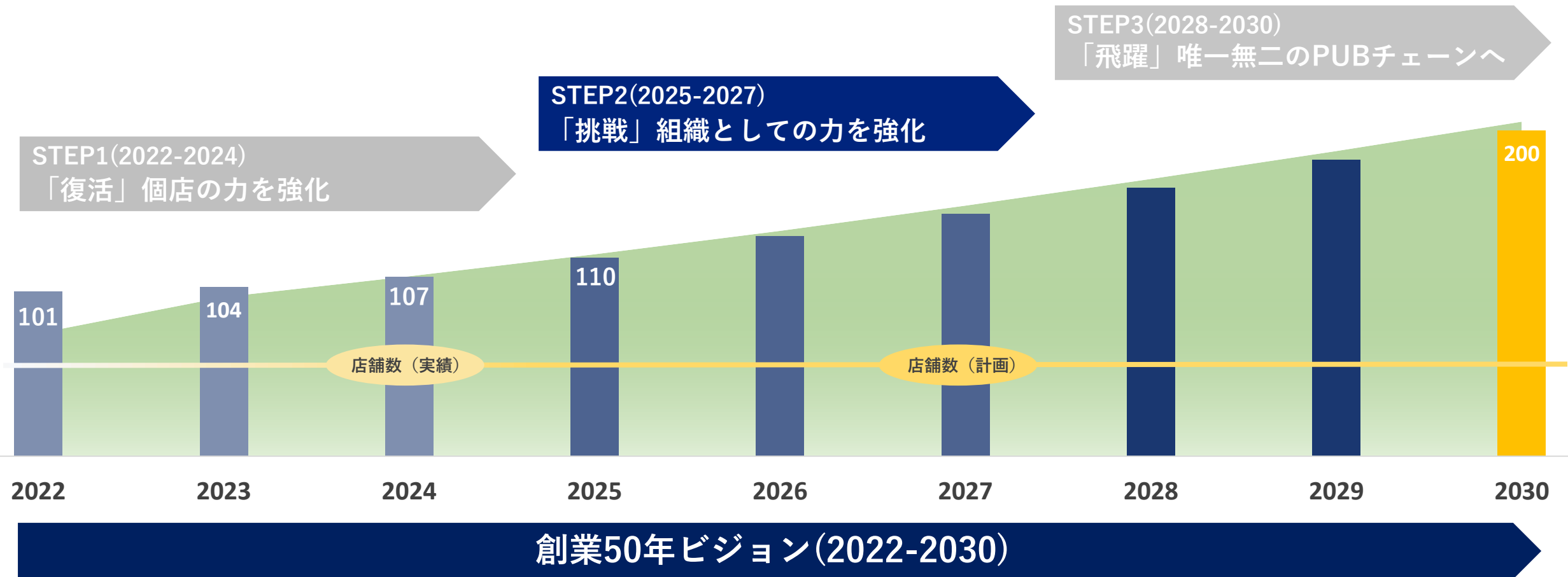
- 出店ターゲットを47都道府県に拡大し厳選した200店舗体制を構築する
- 積み重ねてきた価値を磨き続けると共に新たな感動体験を創造する
- 業界の常識を覆す「最高の処遇」と「多様な働き方」を達成する
- 地域に愛される店舗を運営し、持続可能な社会の実現に貢献する
- 企業価値を継続的に高め、魅力的な株主還元を実現する

中期経営計画（2025-2027）の位置づけ



創業50年ビジョン（2022-2030）

心を豊かにするリアルコミュニケーションの場としてPUBが社会において重要な役割を果たし続けている





- 出店戦略「SmashH47」を軌道に乗せる事を軸に、今後の全国展開を見据えた体制を構築。
- 「客数増」を挑戦のキーワードとして、ターゲットを絞ったマーケティングを実行し顧客とのエンゲージメントをより強固にしていく。
- 処遇改善により、従業員の満足度を向上させ、優秀な人財の確保と定着を組織の活性化に繋げていく。

会 社 名	株式会社ハブ
設 立	1998年5月
事 業 内 容	英国風PUB事業等
資 本 金	1 億円
本 社	東京都千代田区外神田3丁目14-10
代 表 者	太田 剛
事 業 H P	https://www.pub-hub.com
企 業 H P	https://www.pub-hub.co.jp

ブランド一覧



証券コード ： 3030

発行済株式総数： 12,830,200株

株主総数 ： 13,400名

大株主の状況

株式会社MIXI	20.02%
ロイヤルホールディングス株式会社	14.83%
株式会社久世	8.73%
みのりホールディングス株式会社	6.60%

※2026年2月末時点

1980年3月	（株）ハブ（旧ハブ：（株）ダイエーの100％子会社）設立。ダイエー創業者 中内氏が渡英の際、英国PUB文化に感動し、日本で広めたいとの思いからグループ内で事業化。
1986年11月	旧ハブを解散し、（株）キャプテンクックに事業継承。
1998年5月	（株）ダイエーホールディングコーポレーション（ダイエーグループの持株会社）が全株式を所有する子会社として（株）ハブ（現）を設立。
2006年4月	大阪証券取引所「ヘラクレス」に株式上場。
2010年2月	ロイヤルホールディングス（株）が当社の筆頭株主及びその他の関係会社となる。
2017年2月	東京証券取引所市場第二部へ市場変更。
2017年12月	東京証券取引所市場第一部銘柄指定。
2021年3月	ロイヤルホールディングス(株)が所有する当社一部株式をTech Growth Capital有限責任事業組合に譲渡。
2021年4月	第三者割当によりTech Growth Capital有限責任事業組合が当社の筆頭株主及びその他の関係会社となり、その親会社である(株)MIXIが当社のその他の関係会社となる。
2021年10月	今後の資本政策の柔軟性・機動性の確保と財務内容の健全性の維持を目的として、資本金の額を1億円に減少、資本準備金の額を1億円に減少。
2022年4月	東京証券取引所 プライム市場へ移行。
2023年10月	東京証券取引所 プライム市場からスタンダード市場へ市場変更。
2024年8月	Tech Growth Capital 有限責任事業組合の解散のため、(株)MIXIが筆頭株主及びその他の関係会社となる。

- この資料は投資家の参考に資するため、株式会社ハブ（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものであり、当社株式の購入を勧誘するものではありません。当資料に記載された内容は、発表日時点において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。その他の掲載内容に関しても細心の注意を払っておりますが、不可抗力により情報に誤りを生ずる可能性もありますのでご注意ください。
- 無断での複製又は転用等を行わないようお願いいたします。

お問い合わせ先
株式会社ハブ 経営企画部 IR担当
TEL：03-3526-8682
<https://www.pub-hub.co.jp/contact/>